PCi-USERS MANUAL

Low Profile PCI Fast Ethernet Adapter



プラネックスコミュニケーションズ株式会社

DCi_ USERS MANUAL Low Profile PCI Fast Ethernet Adapter



本製品を安全にお使いいただくために

∕≜警告

本製品をご利用の際は、以下の注意点を必ずお守りく ださい。これらの事項が守られない場合、感電、火災、 故障などにより使用者の重傷または死亡につながるお それがあります。

分解・改造・修理はダメ!

各部のネジを外したり、カバーを開けた りしないでください。また製品内部の部 品を改造・交換しないでください。感電 や火災につながるおそれがあります。



正しい電圧で使用して!

指定の電圧以外で使用すると誤動作や火 災につながるおそれがあります。



タコ足配線・無理な配線はダ

X!

コンセントや電源タップの定格を超えて 電気製品を接続すると、発熱し火災につ ながる危険があります。



雷のときはさわらないで!

雷が発生している間は、製品各部および ケーブルにさわらないでください。感電 するおそれがあります。



通気口をふさがないで!

内部に熱がこもり、誤動作や火災につな がるおそれがあります。





液体・異物は入れないで!

製品内部に液体や異物が入ると、ショートして火災が発生したり、 誤動作したりする可能性があります。 万一異物や液体が入ってしまった場合は、 電源コードをコンセントから外して 弊社サポートセンターまでご連絡ください。



電源コードは傷つけないで!

火災・感電につながるおそれがありますので、電源やACアダプタのコードは絶対に加工 したり傷つけたりしないでください。また以下の点を守ってコードを傷めないようにし てください。

- ◇コードの上に物を載せない
- ◇熱源の側にコードを置かない
- ◇コードをかじる癖のあるペットは隔離する
- (かじった部分からショートし発火する危険があります)



設置・保管場所をもう一度確認して!

以下の場所での本製品のご利用や保管は避けてください。これらの場所で設置・保管を 行うと誤動作や感電、火災につながる危険があります。

- ・本製品が落下する可能性のある不安定な場所
- ・直射日光のあたる場所
- ・高温または多湿の場所(暖房器具の側も含む)
- ・急激に温度変化する可能性のある場所(結露のおそれがある所)
- 振動の激しい場所
- ・ほこりの多い場所
- ・静電気を帯びやすい場所(絨毯の上も含む)
- ・腐食性のガスが発生する場所

◎おねがい

本製品のお手入れ

- ・本製品のお手入れは乾いた柔らかい布で行ってください。
- 汚れがひどい場合は、水で薄めた中性洗剤に布を浸し、かたく絞って本製品を拭いてください。また最後に乾いた布で軽く拭いてください。
- ・台所用中性洗剤以外は使わないでください。シンナーやベンジン、ワックス、アルコールが入ったものは使用できません。

このマニュアルの構成

本マニュアルは以下のような構成になっています。

◆必ずお読みください ◆

第1章 はじめに

本製品の概要と各部の名称について説明します。必ずお読みください。

◆ ご使用方法 ◆



本製品を診断するための診断ユーティリティの使用方法について説明します。

■■■ 付録

付録A トラブルシューティング

「トラブルかな?」と思われる場合の対応方法について説明します。

付録B ネットワーク設定

Windows 95/98/Meのネットワーク設定について説明します。

付録C Linuxでの設定方法

本製品をLinux上で使う場合の設定方法です。

付録D 仕様

本製品の仕様について説明します。

《マニュアル内の表記について》 本マニュアル内では製品の名称を本製品と表記します。 区別が必要な場合は製品型番で表記します。

User's Manual Ver.1.0

目次 ——

第1章	はじめに
	1. 概要 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	2. 特長 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	3. 各部の名称 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	4. 梱包内容について ······11
	5. 付属ドライバ・ディスケットの内容 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11
第2章	アダプタのインストール
	1. コンピュータへの取り付け · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	2. ネットワークへの接続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	3. ネットワークケープルについて ・・・・・・・・・・・・・・・16
第3章	Windows 98へのインストール
	1. ドライバのインストール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	2. インストールの確認 ·····22
	3. ドライバの削除方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・26
	4. 迪信迷ይの設定 28
笹4音	4. 週信迷長の設定 28 Windows Meへのインストール
第4章	 4. 週間速度の設定 28 Windows Meへのインストール 1. ドライバのインストール 32
第4章	 4. 週間速度の設定 28 Windows Meへのインストール 1. ドライバのインストール 32 2. インストールの確認 38
第4章	 4. 週間速度の設定 28 Windows Meへのインストール 1. ドライバのインストール . ドライバのインストール . インストールの確認 . 38 3. ドライバの削除方法
第4章	 4. 週間速度の設定 28 Windows Meへのインストール 1. ドライバのインストール 32 2. インストールの確認 38 3. ドライバの削除方法 42 4. 通信速度の設定 44
第4章	 4. 週間速度の設定 4. 週間速度の設定 28 Windows Meへのインストール 1. ドライバのインストール 32 2. インストールの確認 38 3. ドライバの削除方法 42 4. 通信速度の設定 44 Windows 2000へのインストール
第4章 第5章	 4. 週間速度の設定 4. 週間速度の設定 28 Windows Meへのインストール 1. ドライバのインストール 32 2. インストールの確認 38 3. ドライバの削除方法 42 4. 通信速度の設定 44 Windows 2000へのインストール 1. ドライバのインストール
第4章 第5章	 4. 週間速度の設定 4. 週間速度の設定 28 Windows Meへのインストール 1. ドライバのインストール 32 2. インストールの確認 3. ドライバの削除方法 42 4. 通信速度の設定 44 Windows 2000へのインストール 1. ドライバのインストール 4. ドライバのインストール 5. インストールの確認
第4章 第5章	 4. 週間速度の設定 4. 週間速度の設定 28 Windows Meへのインストール 1. ドライバのインストール 32 2. インストールの確認 3. ドライバの削除方法 42 4. 通信速度の設定 44 Windows 2000へのインストール 1. ドライバのインストール 1. ドライバのインストール 4. ドライバの市路 53 3. ドライバの削除方法 53 3. ドライバの削除方法 53 3. ドライバの削除方法
第4章 第5章	4. 週間速度の設定 28 Windows Meへのインストール 32 1. ドライバのインストール 32 2. インストールの確認 38 3. ドライバの削除方法 42 4. 通信速度の設定 44 Windows 2000へのインストール 44 Windows 2000へのインストール 53 3. ドライバの削除方法 53 3. ドライバの削除方法 56 4. 通信速度の設定 60
第4章 第5章	 4. 週間速度の設定 4. 週間速度の設定 28 Windows Meへのインストール 1. ドライバのインストール 32 2. インストールの確認 38 3. ドライバの削除方法 42 4. 通信速度の設定 44 Windows 2000へのインストール 1. ドライバのインストール 4. ドライバのインストール 4. ドライバの削除方法 53 3. ドライバの削除方法 56 4. 通信速度の設定 60 ※転 コーニ・ノリニ・
第4章 第5章 第6章	 4. 週間速度の設定 4. 週間速度の設定 28 Windows Meへのインストール 1. ドライバのインストール 32 2. インストールの確認 38 3. ドライバの削除方法 42 4. 通信速度の設定 44 Windows 2000へのインストール 1. ドライバのインストール 4. ドライバのインストール 4. ドライバのインストール 53 3. ドライバの削除方法 56 4. 通信速度の設定 60 診断ユーティリティ 1. たライバの準備
第4章 第5章 第6章	 4. 週間速度の設定 4. 週間速度の設定 28 Windows Meへのインストール 1. ドライバのインストール 32 2. インストールの確認 38 3. ドライバの削除方法 42 4. 通信速度の設定 44 Windows 2000へのインストール 1. ドライバのインストール 4. ドライバの削除方法 46 2. インストールの確認 53 3. ドライバの削除方法 56 4. 通信速度の設定 60 診断ユーティリティ 1. 診断ユーティリティ実行の準備 64 2. 含た 4. 第二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、

目次●

付録A	トラブルシューティング 74
付録B	ネットワーク設定
	1. Windows 95/98/Meでのネットワーク設定・・・・・・・・・・・・・・・78
	2. NetBEUIを使用したネットワークの設定・・・・・・・・・・・・80
	3. TCP/IPを使用したネットワークの設定 · · · · · · · · · · · · · · · 82
	4. ユーザー情報の設定 ・・・・・85
付録C	Linuxへのインストール
	1. RedHatLinux 5.2 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	2. SlackWare 3.6
	3. TurboLinux 4.0 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
付録D	仕様 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

第1章

はじめに



FW-100TXLはLowProfile PCIバス・スロットをもつIBM PC/AT互換 コンピュータ上で使用可能なLowProfile PCIサイズのFast Ethernet アダプタです。IEEE802.3u 100BASE-TX、IEEE802.3 10BASE-Tお よびPCI Rev.2.2に準拠し、ネットワーク上での伝送速度は 100Mbpsおよび10Mbpsです。100BASE-TX Fast Ethernetまたは 10Base-T Ethernetネットワークに接続するためのRJ-45 STPポー トを装備します。またAutonegotiation機能に対応しており、 Autonegotiation機能対応のハプに接続すると接続タイプ (10/100Mbps、全二重/半二重)を自動的に検出します。

本製品はPCI Rev2.2拡張規格LowProfile PCIのMD1サイズに準拠しており、LowProfile PCIに対応した省スペース型のコンピュータで 使用できます。

本製品は、全二重でのフローコントロール(IEEE802.3x)に対応し ており、IEEE802.3xフローコントロールに対応したスイッチング ハブと接続して使用すれば、全二重でのフローコントロールが実行 できパケットロスを抑制します。



32ビットPCIバスマスタ・モードをサポート。 PCI Rev.2.2準拠。 LowProfile PCI規格に準拠。MD1サイズ。 イーサネットコントローラにRealtek社のRTL8139Cを搭載、広範囲 なネットワークOSに対応。 全二重通信をサポート。10BASE-T Ethernet上で20Mbps、また 100BASE-TX Fast Ethernet上で200Mbpsのスピードを実現。 ネットワーク・ステータスを示す2つのLEDインディケータを装備 Autonegotiation機能に対応、接続タイプを自動検出。(10/100Mbps、 全二重/半二重) 全二重通信時、IEEE802.3xフローコントロールに対応 アダプタ構成の表示 / アダプタ診断テスト・ユーティリティ。

Wake On LAN 対応

3. 各部の名称



本製品は図に示されるような2つのLEDインディケータを備えています。

「LNK/ACT:リンク/アクティブ」

このインディケータが点灯しているとき、適切なデータ・リンクがあ ることを意味します。点滅している場合はアダプタがデータの送受信 を行っていることを意味します。

「FD:全二重/半二重」

このインディケータが点灯しているときは、STPポートが全二重モードで動作しています。消灯している場合は半二重モードで動作をしています。

4. 梱包内容について

パッケージに以下の付属品が含まれていることを確認してください。

FW-100TXLイーサネットアダプタ ドライバ・ディスケット 1枚 このユーザーズマニュアル

不足品がある場合は、販売店または弊社テクニカルサポートまでご 連絡ください。

5. 付属ドライバ・ディスケットの内容

付属のドライバ・ディスケットのディレクトリ構成は次のようになっています。各ドライバのインストール方法はディスケット中の READMEファイルを参照してください。

¥ FREEBSD

- ¥2.2 FREEBSD2.2ドライバ説明ファイル
- ¥3.0 FREEBSD3.0ドライバ説明ファイル

¥LINUX

LINUXドライバ説明ファイル

¥NETWARE

- ¥ ODI NetWare ODIクライアントドライバ ¥ NW311 NetWare3 11サーバ
- ¥NW312 NetWare3.12サーバ
- ¥NW4X NetWare4.Xサーバ

¥WIN95

Windows 95ドライバ説明ファイル

¥WIN98 Windows 98/Windows 98 Second Editionドライバ説明ファイル

¥WINNT Windows NT 3.51/4.0ドライバ説明ファイル

¥ WINME Windows Meドライバ説明ファイル

¥WIN2000 Windows 2000ドライバ説明ファイル

¥WFW311 Windows for Workgroup3.11ドライバ

¥ NDIS NDIS2.0ドライバ説明ファイル ¥ DOS IBM DOS LAN Servicesドライバ ¥ OS2 IBM OS/2 LAN Server 4.0ドライバ

¥MSLANMAN.DOS LAN MANAGER NDIS2.0 DOSドライバ

¥PKTDRV パケットドライバ

SETUP.EXE 診断プログラム

アダプタのインストール

章では本製品のコンピュータへのインストレーション法およ びネットワーク・ケーブルの接続について説明します。 本製品はPCIバス・デバイスなので、インストレーション後にデバ イスの構成を行う必要がありません。システムがI/Oベース・アド レスやIRQといったリソースをブート時に自動的に割り当てます。

1. コンピュータへの取り付け

\Lambda 注意

取り付けを開始する前に本製品が静電気で破損しないように、コンピュータのシャーシの 金属部分を触るなどしてあらかじめ体内の静電気を放電しておいてください。また静電気 を放電した後も、常にボードの端を持つようにし、ボード上の部品や金色の端子部分(エッ ジコネクタ)には触れないようにしてください。

本製品はLowProfile PCI専用です。LowProfile PCIに対応したコンピュータ以外では ご使用になれません。

- 1.コンピュータの電源を切ってください。
- 2.コンピュータのマニュアルを参照し、コンピュータのカバーを取 り外してください。
- 3.空いているLowProfile対応のPCIスロットを確認しカバーを取り 外してください。
- 4.本製品をPCIスロットに挿入してください。
- 5.カバーを固定していたネジで本製品をスロットに固定してくだ さい。
- 6.システムに複数のアダプタを取り付ける場合は、手順3~5を繰り 返してください。
- 7.コンピュータのカバーを取り付けてください。



2. ネットワークへの接続

本製品は100BASE-TX/10BASE-Tネットワークへの接続用にRJ-45 STPポートを装備しています。接続についての詳細は以下のセ クションを参照してください。

100BASE-TX Fast Ethernetネットワークへの接続 本製品を100BASE-TX Fast Ethernetネットワークに接続するには、 両端にRJ-45コネクタの付いたツイストペアCategory 5のストレー トケーブルが必要です。ケーブルの最大長は100メートルです。以 下の手順にしたがって接続してください。

1.ケーブルの一端を本製品のRJ-45ポートに差し込みます。 2.ケーブルのもう一端を100BASE-TX Fast Ethernetハプに差し込 みます。

10BASE-T Ethernetネットワークへの接続 本製品を10BASE-T Ethernetネットワークに接続するには、両端に RJ-45コネクタの付いたツイストペアCategory 3または5のストレー トケーブルが必要です。ケーブルの最大長は100メートルです。以下 の手順にしたがって接続してください。

1.ケーブルの一端を本製品のRJ-45ポートに差し込みます。 2.ケーブルのもう一端を10BASE-T Ethernetハブに差し込みます。

3. ネットワーク・ケーブルについて

100Mbpsでのネットワーク操作を確実にするには、ツイストペア Category 5のケーブルを使用する必要があります。

10Mbpsでのネットワーク操作には、ツイストペアCategory 3以上 のケーブルを使用してください。

本製品をハブに接続する場合は、ストレートタイプのツイストペ ア・ケーブルを使用してください。

ハブを使用せずに2台のコンピュータを直接接続する場合は、クロ ス・ケーブルを使用してください。

Windows 98へのインストール

こでは、本製品をWindows 98/Windows 98 Second Editionで使用する場合のドライバのインストール方法およ び詳細設定の方法について説明します。

1. ドライバのインストール

- 1.本製品をコンピュータにセットし、コンピュータの電源を入れて ください。
- 2.Windows 98起動時に本製品が自動的に「PCI Ethernet Controller」 として認識され、「新しいハードウェアの追加ウィザード」ウィ ンドウが表示されます。[次へ]ボタンをクリックしてください。

新しいハードウェアの追加ウィザ	- 12
	次の新しいドライバを検索しています: PCI Ethernet Controller デバイスドライバは、ハードウェア デバイスが動作するために必要なソ フトウェアです。
	< 戻る(印) (次へ) キャンセル

18

 (使用中のデバイスに最適なドライバを検索する」を選択し、[次 へ]ボタンをクリックしてください。



4.検索場所を指定するウィンドウが表示されるので、「検索場所の 指定」のみをチェックし、他の項目からはチェックを外してくだ さい。フォルダをA: ¥WIN98と指定して「次へ」ボタンをクリッ クします。

新しいハードウェアの追加ウィザー	-۴
	新しいドライバは、ハードドライブのドライバ データベースと、次の選択 した場所から検索されます。検索を開始するには、 D次へ】をクリックし てください。 □ フロッピー ディスク ドライブ(E) □ CD-ROM ドライブ(C) □ Microsoft Windows Update(<u>M</u>) □ 検索場所の指定(<u>L</u>): A:¥WIN98 ■
	参照(B) < 戻る(B) 次へ > キャンセル

第3章

- 5.本製品付属のドライバディスクをフロッピードライブにセット し、[次へ]ボタンをクリックしてください。
- 6.「次のデバイス用のドライバファイルを検索します。」と表示されます。「次へ」ボタンをクリックしてください。



7.ファイルのコピーが開始されます。ファイルのコピー中に Windows 98 CD-ROM上のファイルを要求するメッセージが表示された場合は、Windows 98の CD-ROM をセットし、ディレクトリ名を入力してください。(例:CD-ROMドライブがEドライブの場合は e: ¥ win98 と入力します。またWindows 98プリインストールのコンピュータではc: ¥ windows ¥ options ¥ cabsと入力します。)



8.しばらくすると「新しいハードウェアデバイスに必要なソフトウ ェアがインストールされました。」と表示されます。ここで[完了] ボタンをクリックしてください。



9.コンピュータを再起動するよう画面で指示してきます。ドライバ ディスクをドライブから取り出し、[はい]ボタンをクリックし てコンピュータを再起動してください。



▲ 注意

インストール後に「コントロールパネル」の「システム」のデバイスマネージャ上で 「PLANEX FW-100TX/TXL Fast Ethernet Adapter」に「!」マークが表示されたり 正常に動作しない場合は、第5章の診断プログラムを実行してください。

2. インストールの確認

ドライバのインストールが終了したら以下の手順でインストール が正常に終了したかを確認してください。

- 1.[マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックし、そこから[コ ントロールパネル]をダブルクリックしてください。
- 2.[システム]アイコンをダブルクリッ クしてください。「システム のプロパティ」ウィンドウが表示されるので、[デバイスマネー ジャ]タブをクリックしてください。ネットワークアダプタの左 の[+]マークをクリックして「PLANEX FW-100TX/TXL Fast Ethernet Adapter」が表示されるか確認してください。

システムのプロパティ ? ×
全般 デバイスマネージャ ハードウェア プロファイル パフォーマンス
 ● 種類別に表示(①) ○ 接続別に表示(②)
ブロパティ(R) 更新(E) 削除(E) 印刷(N)
閉じる キャンセル

ネットワークアダプタの下に「PLANEX FW-100TX/TXL Fast Ethernet Adapter」が表示されない、またはアイコンに「?」や「!」 のマークが表示される場合はドライバのインストールが正常に終 了していません。3-3 の手順でドライバを一旦削除してから 3-1 の 手順で再度インストールしてください。

システムのプロパティ ?	×
全般 「テハイスマネージャ」ハードウェア プロファイル パフォーマンス	
 ● 種類則に表示(①) ○ 接続別に表示(②) 	
ブロパティ(R) 更新(E) 削除(E) E印刷(N)	
OK キャンセル	

3.「PLANEX FW-100TX/TXL Fast Ethernet Adapter」を選択して [プロパティ]ボタンをクリックしてください。プロパティ画面 の「デバイスの状態」で「このデバイスは正常に動作しています。」 というメッセージが表示されればドライバのインストールは成 功です。

PLANEX FW-100TX/TXL Fa: 全般 ドライバ リソース	st Ethernet Adapterのプロパティ	? X
PLANEX FW-	100TX/TXL Fast Ethernet Adapt	er
デバイスの種類: 製造元: ハードウェアのバージョン: デリバイスの分野	ネットワーク アダプタ PLANEX COMMUNICATIONS I 016	INC.
このデバイスは正常に重	か作しています。	
ーデバイスの使用		
 このハードウェアブ すべてのハードウェ 	ロファイルで使用不可にする(<u>D)</u> ア プロファイルで使用する(<u>E</u>)	
	OK	キャンセル

 リソース]タブをクリックすると、アダプタが使用しているリソ ース(I/Oポート、IRQ)を確認することができます。また、競合す るデバイスが「競合なし」になっていることを確認してください。

PLANEX FW-100TX/TXL Fast Ethernet Adapterのプロパティ 🛛 🛛 🏹
全般 ドライバ リソース
PLANEX FW-100TX/TXL Fast Ethernet Adapter
▶ 自動設定(型)
基本にする設定(日) 基本設定 0000 🔽
リソースの種類 設定
またしたの要求 10 メモリの範囲 E1000000 - E10000FF レクの範囲 D000 - D0FF
設定の変更 (©)
競合するデバイス:
競合はありません。
OK キャンセル

3. ドライバの削除方法

ドライバの削除は以下の手順で行ってください。

「マイコンピュータ」「コントロールパネル」と開いて、「システム」をダブルクリックしてください。「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されるので、[デバイスマネージャ]タブをクリックしてください。ネットワークアダプタの左の[+]マークをクリックすると「FW-100TX/TXL Fast Ethernet Adapter」が表示されるのでこれを選択し[削除]ボタンをクリックしてください。

システムのプロパティ ? ×
全般 デバイスマネージャ ハードウェア プロファイル パフォーマンス
◎ 種類別に表示①
_ プロパティ(R) 更新(E) 티印刷(N)
閉じる キャンセル

表示されない場合はドライバが正常にインストールされていな い可能性があります。もし「その他のデバイス」が存在し、その 左の[+]マークをクリックしたときに「PCI Ethernet Controller」 か「PLANEX FW-100TX/TXL Fast Ethernet Adapter」が表示され る場合はこれを選択し[削除]ボタンをクリックしてください。

ንአንትመንግስ/ንተ ? ×
情報 デバイスマネージャ ハートウェア環境 ハウォーマンス
 ● 種類別に表示① ● 接続別に表示②
→ 1/2 $= -\frac{1}{2}$ CD-ROM ⊕ $= \frac{1}{2}$ CD-ROM ⊕ $= \frac{1}{2}$ Zo
7 [°] 山ハ [*] ティ(<u>R)</u> 更新(<u>F)</u> 目隙(<u>E)</u> ED刷(<u>N</u>)
ок <u>+</u> +уъл

2.削除の確認のウィンドウが表示されるので[はい]ボタンをクリックしてください。

デバイス削	除の確認 ? >	<
HE	PLANEX FW-100TX/TXL Fast Ethernet Adapter	
警告:2	このデバイスをシステムから削除しようとしています。	
	<u> の K キャンセル </u>	

3.コンピュータの電源を切り、本製品をコンピュータから取り外し てください。

4. 通信速度の設定

本製品の通信速度は初期設定では、AutoNegotiationに設定されています。この設定では、通信速度および通信モードをAutoNegotiation 機能により自動認識します。通信速度を変更したい場合は以下の手順で設定を行ってください。

- マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックしそこから[コ ントロールパネル]をダブルクリックしてください。
- 2.[ネットワーク]アイコンをダブルクリックしてください。
- 3.[PLANEX FW-100TX/TXL Fast Ethernet Adapter]を選択し[プ ロパティ]ボタンをクリックしてください。

4.[詳細設定]タブをクリックしてください。



5.プロパティから「Link Speed/Duplex Mode」を選択し「値」を設 定してください。以下の設定が可能です。

r Auto Mode J

AutoNegotiation機能により通信速度(100BASE-TX/10BASE-T) および通信モード(全二重/半二重)が自動認識されます。

「10 Half Mode」

通信速度が10BASE-T/半二重に固定となります。

「10 Full Mode」

通信速度が10BASE-T/全二重に固定となります。

^r 100 Half Mode J

通信速度が100BASE-TX/半二重に固定となります。

^r 100 Full Mode J

通信速度が100BASE-TX/全二重に固定となります。

6.[OK]ボタンをクリックしてください。

7.もう一度[OK]ボタンをクリックしてください。コンピュータを 再起動するよう画面で指示してきます。[はい]ボタンをクリッ クしてコンピュータを再起動してください。

第4章

Windows Meへのインストール

本 章では、本製品をWindows Meで使用する場合の設定方法 について説明します。

1. ドライバのインストール

- コンピュータのPCIスロットに本製品をセットし、コンピュータの電源を入れてください。
- 2.Windows Me起動時に本製品が自動的に認識され、Windows Me 標準ドライバが自動的にインストールされます。
- 3.コンピュータを再起動するよう画面で指示してきます。[はい]ボ タンをクリックしてコンピュータを再起動してください。
- 4.コンピュータの再起動後、[マイコンピュータ]アイコンをダブル クリックし、そこから[コントロールパネル]をダブルクリック してください。



5.[システム]アイコンをダブルクリックしてください。「システム のプロパティ」ウィンドウが表示されるので、[デバイスマネージ ャ]タブをクリックしてください。ネットワークアダプタの左の [+]マークをクリックして「RealTek RTL8139(A)PCI Fast Ethernet Adapter」が表示されるか確認してください。

システムのプロパティ 全般 「パイス マネージャ ハードウェア プロファイル パフォーマンス
● 種類肌に表示(I) ● 接続別に表示(Q)
 □ コンピュータ □ CD-ROM □ CD-ROM □ P ステム デバイス □ P ディスク ドライブ □ P ディスフレイ アダプタ □ P Reatek RT18139(A) POI Fast Ethernet Adapter □ P ダイヤルアップ アダプタ □ P マーティスク コントローラ □ P オート (COM & LPT) □ P モニタ □ C コンドローラ □ P モニタ □ C コンドローラ
プロパティ(R) 更新(E) 削除(E) ED刷(N)
 OK キャンセル

6.「RealTek RTL8139(A) Fast Ethernet Adapter」をダブルクリッ クしてください。「RealTek RTL8139(A) Fast Ethernet Adapter のプロパティ」が開きますので、「ドライバ」タプをクリックして 下さい。

Realtek RTL8139(A) PCI	「Fast Ethernet Adapterのプロ	१९५२ 🛛 🕄 🗙
全般 ドライバ リソー	-ス 電源の管理	
Realtek R	TL8139(A) PCI Fast Etherne	t Adapter
ドライバのプロバイダ: ドライバの日付: デジタル署名者:	Microsoft 06/08/2000 Microsoft Consumer Windo	ws Publisher
このデバイス用に読み込まれているドライバ ファイルの詳細を表示するには、 [ドラ イバ ファイルの詳細 をクリックしてください。このデバイス用のドライバ ファイルを 更新するには、 [ドライバの更新] をクリックしてください。		
	イバファイルの詳細(型)	ドライバの更新(山)
	0	(

7.「ドライバの更新」ボタンをクリックして下さい。「ドライバの更 新ウィザード」ウィンドウが開きます。「ドライバの場所を指定す る」にチェックを入れ、「次へ」ボタンをクリックして下さい。




8.「現在使用しているドライバより適したドライバを検索する」に チェックを入れ、「検索場所の指定」のみにチェックを入れ、他の チェックは外してください。本製品付属のドライバディスケット をフロッピーディスクドライブに挿入して、A: ¥WINME(フロッ ピーディスクドライブがAドライブの場合)と入力して「次へ」ボ タンをクリックして下さい。

デバイス ドライバの更新ウィザード	
	更新されたドライバをドライバ データベースおよび以下で指定された場 所で検索します。
	 ○ 現在使用しているドライバより適したドライバを検索する(推奨) ⑤ □ リムーバブル メディア (フロッピー、CD-ROM など)(M) ☑ 検索場所の指定(L):
10 00 10 00 100 1	 ▲¥WINME 参照(R) ●特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を表示し、インストール するドライバを選択する(Q)
	< 戻る(<u>B</u>) 次へ > キャンセル



9.検索が終了したら、「ドライバのある場所」が「A:¥WINME ¥NETRTS5.INF」になっている事を確認して、「次へ」ボタンを クリックして下さい。ドライバのインストールが始まります。





10.ドライバのインストールが終了したら、「完了」ボタンをクリック して「デバイスドライバの更新ウィザード」を終了してください。



11.コンピュータの再起動の要求メッセージが出る場合は、「はい」 をクリックしてコンピュータを再起動してください。

システム設	定の変更 🛛 🔀
?	新しいハードウェアの設定を完了するには、コンピュータを再起動してく ださい。 今すぐ再起動しますか?
	<u>(北いか)</u> (いいえ(N)

2. インストールの確認

ドライバのインストールが終了したら以下の手順でインストール が正常に終了したかを確認してください。

- マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックし、そこから[コ ントロールパネル]をダブルクリックしてください。
- 2.[システム]アイコンをダブルクリックしてください。「システム のプロパティ」ウィンドウが表示されるので、[デバイスマネージ ャ]タブをクリックしてください。ネットワークアダプタの左の [+]マークをクリックして「PLANEX FW-100TX/TXL Fast Ethernet Adapter」が表示されるか確認してください。



THE WAY AND AND A COMPANY OF	○ 接続別	リに表示(C)	
コンピュータ			
🕘 CD-ROM			
- 22 キーボード			
一回 ジステム テハイス			
一回 ディスクトラキノ 回 ディスタレス マガゴル			
一副) ネットワーカ アダプノ	2		
IR PLANEX FW-	100TX/TXL Fast 6	thernet Adapter	
- 11 ダイヤルアップ	アダプタ		
🚭 ハード ディスクコン	トローラ		
- 🔁 フロッピー ディスク :	コントローラ		
♥ ポート (COM と LF	רדי		
	11. J.7 TVKD-5		
	12110 1210 2		
- 🎝 ユニバーサル シリア			
5	ルバスコントローラ		

Ethernet Adapter」が表示されない、またはアイコンに「?」や「!」 のマークが表示される場合はドライバのインストールが正常に終 了していません。4-3 の手順でドライバを一旦削除してからコン ピュータの電源を一旦落とし、装着しているPCIバススロットを 変更してから、4-1 の手順で再度インストールしてください。 3.「PLANEX FW-100TX/TXL Fast Ethernet Adapter」を選択して [プロパティ]ボタンをクリックしてください。プロパティ画面の 「デバイスの状態」で「このデバイスは正常に動作しています。」 というメッセージが表示されればドライバのインストールは成 功です。

PLANEX FW-100TX/TXL Fa	st Ethernet Adapterのプロパティ	? ×
全般 ドライバ リソース	電源の管理	
PLANEX FW-	100TX/TXL Fast Ethernet Adapte	er
デバイスの種類:	ネットワーク アダプタ	
製造元:	PLANEX COMMUNICATIONS IN	NC.
ハードウェアのバージョン:	016	
「デバイスの状態―――		
このテハイスは正常に重	动作しています。	
デルド / つ の / 年 田		
	ロノアイルで使用イトリにする①	
▼ すべてのハードウェ	ア プロファイルで使用する(E)	
	URAC.	
	ОК	キャンカル

4.[リソース]タブをクリックすると、アダプタが使用しているリ ソース(I/Oポート、IRQ)を確認することができます。

PLANEX FW-100TX/TXL Fast Ethernet Adapterのプロパティ	? ×
全般 ドライバ リソース 電源の管理)	
PLANEX FW-100TX/TXL Fast Ethernet Adapter	
▶ 自動設定(10)	
基本にする設定(国) 基本設定 0000	7
リソースの種類 設定	
新加速 新加速 新加速 新加速 新加速 新加速 新加速 新加速	
1000 - DOFF	_
設定の変更(<u>C</u>)	
競合するデバイス:	
競合はありません。	1
OK ++>	<u>セル</u>

3. ドライバの削除方法

ドライバの削除は以下の手順で行ってください。

1.「マイコンピュータ」「コントロールパネル」と開いて、「シス テム」をダブルクリックしてください。「システムのプロパティ」 ウィンドウが表示されるので、[デバイスマネージャ]タブをク リックしてください。ネットワークアダプタの左の[+]マーク をクリックすると「PLANEX FW-100TX/TXL Fast Ethernet Adapter」が表示されるのでこれを選択し[削除]ボタンをクリッ クしてください。

● 種類別に表示(T)	○ 接続別([表示(<u>C</u>)	
🖳 ವンピュータ			
E CD-ROM			
田 超 キーホート			
田 昌 ジステム テバイス			
田一〇 ディスク トライフ 東一〇 ディスプロレイ アガゴカ			
回っ 豊う オペンレイ アダンダ			
PI ANEX EW-1	00TX/TXL East Etk	ernet Adapter	
11日 ダイヤルアップ ア	パッカ		
画 局 ハード ディスクコン	~D~->		
🖻 🚭 フロッピー ディスク コ	ントローラ		
🗄 🖉 ポート (COM と LP'	T)		
בליד 🙆 🕀			
🖻 🗐 स्टब्र			
由 😪 ユニバーサル シリアル	レバス コントローラ		
	Etr (c)	#uPA/E>	CORIAN
JUNTARU I	思新化/	用DFR(E)	白が何(()

表示されない場合はドライバが正常にインストールされていな い可能性があります。もし「その他のデバイス」が存在し、その 左の[+]マークをクリックしたときに「PCI Ethernet Controller」 か「PLANEX FW-100TX/TXL Fast Ethernet Adapter」が表示され る場合は、これを選択し[削除]ボタンをクリックしてください。

2.削除の確認のウィンドウが表示されるので[OK]ボタンをクリックしてください。

デバイス削	除の確認	?×
	PLANEX FW-100TX/TXL Fast Ethernet Adapter	r
警告:2	このデバイスをシステムから削除しようとしています。	
	<u> </u>	キャンセル



3.コンピュータの電源を切り、本製品をコンピュータから取り外してください。

4. 通信速度の設定

本製品の通信速度は初期設定では、AutoNegotiationに設定されています。この設定では、通信速度および通信モードをAutoNegotiation 機能により自動認識します。通信速度を変更したい場合は以下の手順で設定を行ってください。

- マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックしそこから[コ ントロールパネル]をダブルクリックしてください。
- 2.[ネットワーク]アイコンをダブルクリックしてください。
- 3.[PLANEX FW-100TX/TXL Fast Ethernet Adapter]を選択し[プロパティ]ボタンをクリックしてください。
- 4.[詳細設定]タブをクリックしてください。
- プロパティから「接続の種類」を選択し「値」を設定してください。
 以下の設定が可能です。

^r Auto _J

AutoNegotiation機能により通信速度(100BASE-TX/10BASE-T)お よび通信モード(全二重/半二重)が自動認識されます。

「10 Half」

通信速度が10BASE-T/半二重に固定となります。

「10 Full」

通信速度が10BASE-T/全二重に固定となります。

「100 Half」

通信速度が100BASE-TX/半二重に固定となります。

「100 Full」

通信速度が100BASE-TX/全二重に固定となります。



- 6.[OK]ボタンをクリックしてください。
- 7.もう一度[OK]ボタンをクリックしてください。コンピュータを 再起動するよう画面で指示してきます。[はい]ボタンをクリック してコンピュータを再起動してください。

第5章

Windows 2000へのインストール

本 章では、本製品をWindows 2000で使用する場合の設定方法 について説明します。

1. ドライバのインストール

- コンピュータのPCIスロットに本製品をセットし、コンピュータの電源を入れてください。
- 2.Windows 2000起動時に本製品が自動的に認識され、Windows 2000標準ドライバが自動的にインストールされます。
- コンピュータの起動後、[マイコンピュータ]アイコンをダブルク リックし、そこから[コントロールパネル]をダブルクリックし てください。

4.[システム]アイコンをダブルクリックしてください。「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されるので、「ハードウェア」タブから[デバイスマネージャ]ボタンをクリックしてください。
 「デバイスマネージャー」ウィンドウが開くのでネットワークアダプタの左の[+]マークをクリックして「RealTek RTL8139(A) PCI Fast Ethernet Adapter」が表示されるか確認してください。



5.「RealTek RTL8139(A)PCI Fast Ethernet Adapter」をダブルク リックしてください。「RealTek RTL8139(A)PCI Fast Ethernet Adapterのプロパティ」が開きますので、「ドライバ」タブをクリ ックして下さい。

Realtek RTL	8139(A) PCI Fast E	ithernet Adapterのプロパティ 🔹 🗙
全般 副	絲闘定 ドライバ ┃	עע-ג]
HH)	Realtek RTL8139(A) PCI Fast Ethernet Adapter
	プロバイダ:	Microsoft
	日付:	1999/10/19
	バージョン:	5.366.818.1999
	デジタル署名者:	Microsoft Windows 2000 Publisher
このデバー リックしま バイスの1	(えで読み込まれたド す。このデバイスのドラ そうイバ ファイルを更新	ライバ ファイルの詳細を表示するには、「ドライバの詳細」をク イバ ファイルを削除するには、「削除」をクリックします。このデ 「するには、「ドライバの更新」をクリックします。
	ドライバの詳細(<u>D</u>)	
		OK キャンセル

6.「ドライバの更新」ボタンをクリックして下さい。「デバイスドラ イバのアップグレードウィザードの開始」ウィンドウが開きます。 「次へ」ボタンをクリックして下さい。



7.「ハードウェア デバイス ドライバのインストール」ウィンドウが 開きます。「デバイスに最適なドライバを検索する」にチェック を入れ、「次へ」ボタンをクリックして下さい。



8.「ドライバファイルの特定」ウィンドウが開きますので、「場所を 指定」のみにチェックを入れ、他のチェックは外してください。 本製品付属のドライバディスケットをフロッピーディスクドラ イブに挿入して、「次へ」ボタンをクリックして下さい。

デバイス ドライバのアップグレード ウィザード	
ドライバ ファイルの特定 ドライバ ファイルをどこで検索しますか?	
次のハードウェア デバイスのドライバ ファイルの検索:	
Realtek RTL8139(A) PCI Fast Ether	et Adapter
このコンピュータ上のドライバ データベースおよび指定	の検索場所から適切なドライバを検索します。
検索を開始するには、 D女へ] をクリックしてください。フ いる場合は、 フロッピー ディスクまたは CD を挿入して	ロッピー ディスクまたは CD-ROM ドライブで検索して から D次へ] をクリックしてください。
検索場所のオブション・	
□ 7092 - 7129 F3170 □ CD-ROM F5170	
▼ [場所を指定(S)	
Microsoft Windows Update (M)	
	〈戻る(8) 次へ(10) > キャンセル

9.検索場所を指定するウィンドウが開きますので、「製造元のファ イルのコピー元」に A: ¥ WIN2000(フロッピーディスクドライ ブがAドライブの場合)と入力して「OK」ボタンをクリックして 下さい。

デバイス ドラ・	ብバመアップグレード ウィザード	×
_	製造元が配布するインストール ディスクを指定したドライブに挿入 して、[OK] をクリックしてください。	ОК <i>**)/tЛ/</i>
	製造元のファイルのコピー元(型):	· · · · · ·
	A-¥WIN2000	参照(<u>B</u>)

10.「ドライバファイルの検索」ウィンドウが開きますので、「別の ドライバを1つインストールする」にチェックマークを入れ、「次 へ」ボタンをクリックして下さい。

デバイス ドライバのアップグレード ウィザード
ドライバ ファイルの検索 ハードウェア デバイスのドライバ ファイル検索が除了しました。
次のデバイスのドライバが検索されました
Realtek RTL8139(A) PCI Fast Ethernet Adapter
このデバイスには既に通切なドライバがインストールされています。現在インストールされているドライバを使用するには、ドキッ・セルトを切りつしてください。別のドライバの場所を検索するには「戻る」を、現在のドライバを再インストールするには、じたへ」を切り力してください。
このデバイスに適する別のドライバが見つかりました。このドライバの一覧を表示、またはその中にあるドライ バをインストールする場合は次のチェッウ ボックスをオンにして じかへ」をグリックしてください。 マ 別のドライバを 1つインストールするの)
< 戻る(B) 次へ(M) キャンセル

11.「検出されたドライバファイル」ウィンドウが開きますので、 「PLANEX FW-100TX/TXL Fast Ethernet Adapter」を選択して、 「次へ」ボタンをクリックします。ドライバのインストールが始 まります。

	Realtek RTL8139(A) PCI Fast Ethernet Adapt	er		
このデバイ レケヘ1 を	スに適したドライバが見 カリックしてください。	しつかりました。どれか 1 つをイ	ンストールする	場合は、一	覧から選択して
EX U 2			2017/8	朱心半二	48.76
Realtek	RTI 8139(A) POLEA	st Ethernet Adapter	Microsoft	設迫元 Realtek	J あり に メージー の 、 メージー の し 、 メー の し 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、
FLANE	FW-100TX/TXL Fa	ist Ethernet Adapter	PLANEX	PLANEX	a:¥win2000¥r
Realtek	RTL8139(A)-based	POI Fast Ethernet Adapter	Microsoft	Realtek	c:¥winnt¥inf¥
PLANE>	K FW-100TX/TXL Fa	ist Ethernet Adapter	PLANEX	PLANEX	a:¥win2UUU¥r

12.「デジタル署名が見つかりませんでした」というメッセージが表示されますので、「はい」をクリックして下さい。



13.「デバイスドライバのアップグレードウィザードの完了」ウィ ンドウが開きますので、「完了」をクリックします。



2. インストールの確認

ドライバのインストールが終了したら以下の手順でインストール が正常に終了したかを確認してください。

- マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックし、そこから[コ ントロールパネル]をダブルクリックしてください。
- 2.[システム]アイコンをダブルクリックしてください。「システム のプロパティ」ウィンドウが表示されるので、[ハードウェア]タ ブをクリックしてください。[デバイスマネージャ]ボタンをを クリックしてください。ネットワークアダプタの左の[+]マー クをクリックして「PLANEX FW-100TX/TXL Fast Ethernet Adapter」が表示されるか確認してください。



ネットワークアダプタの下に「PLANEX FW-100TX/TXL Fast Ethernet Adapter」が表示されない、またはアイコンに「?」や 「!」のマークが表示される場合はドライバのインストールが正 常に終了していません。5-3の手順でドライバを一旦削除してか ら 5-1の手順で再度インストールしてください。 3.「PLANEX FW-100TX/TXL Fast Ethernet Adapter」を選択して [操作]ボタンをクリックし、[プロバティ]をクリックしてくだ さい。プロパティ画面の「デバイスの状態」で「このデバイスは 正常に動作しています。」というメッセージが表示されればドラ イバのインストールは成功です。

PLANEX FW 全般]副	-100TX/TXL Fast E 総理設定) ドライバー	thernet Adapterのプロパティ NVーフー	? ×
	PLANEX FW-1007	IX/TXL Fast Ethernet Adapter	
ーデバイン	デバイスの種類: 製造元: 場所: Qの状態	ネットワーク アダプタ PLANEX PCI Slot 5 (PCI バス 1, デバイス 3, 機能 0)	
このデ このデ シュー	バイスは正常に動作し バイスに問題がある場 ティングを開始してくだ	っています。 合は、「トラブルシューティング] をクリックしてトラブル ざい。	-
デバイスの このデバ	D使用状況(<u>D</u>): イスを使う(有効)	<u>「「トラブルシューティング①</u>	
		閉じる キャン	rizn

4.[リソース]タブをクリックすると、アダプタが使用しているリ ソース(I/Oポート、IRQ)を確認することができます。

PLANEX FW-100TX/	TXL Fast Ethernet Adapterのプロパラ	-1 I	? ×
全般 詳細設定	ドライバ リソース		
	EX FW-100TX/TXL Fast Ethernet A	dapter	
リソースの設定(<u>R</u>)			
リソースの種類	設定		
₩₩I/O 範囲	E800 - E8FF		
###メモリの範囲	FEBFFFUU - FEBFFFFF		
IRQ	12		-
設定の登録名(日)	現在の構成		Y
	▶ 自動設定(型)	設定の変更(Q)	
競合するデバイス:			
<u>競合なし</u>		<u> </u>	-
		閉じる キャンセ	μ

第5章

3. ドライバの削除方法

ドライバの削除は以下の手順で行ってください。

- 1.[マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックし、そこから[コ ントロールパネル]をダブルクリックしてください。
- システム]アイコンをダブルクリックしてください。「システム のプロパティ」ウィンドウが表示されるので、[ハードウェア]タ ブをクリックしてください。「ハードウェアウィザード」ボタン をクリックして下さい。
- 3.「ハードウェアの追加と削除の開始」ウィンドウが開きますので、 「次へ」ボタンをクリックします。



4.「ハードウェアに関する作業の選択」ウィンドウが開きますので、 「デバイスの削除/取り外し」にチェックを入れ「次へ」ボタンを クリックしてください。

ハードウェアの追加と削除ウィザード
ハードウェアに関する作業の資格 ハードウェアに関してどの作業を行いますか?
ハードウェアに関して行う作業を選択して じたへ] をクリックしてください。
○ デノバスの追加ハトラブルシューティング(A) 新しいデバイスを追加する場合、またはデハイスが正常に動作していない場合は、このオブションを選 択します。
○ デノバイスの削減が200分し(U) デノバイスを削除するが、またはデバイスを取り外せるようにコンピュータを準備するには、このオブションを 減少します。
〈戻る(B) 次へ(M) 〉 キャンセル

5「削除作業の選択」ウィンドウが開きますので、「デバイスの削除」 にチェックマークを入れ、「次へ」ボタンをクリックして下さい。

ヽードウェアの追加と削除ウィザード	
削除操作の選択 デバイスを一時的または恒久的に削除で	-### J.
実行する削除の操作を選択して D欠へ] をクリックしてください。
 デバイスの削除(U) デバイスとそのドライバを完全に) 	削除する(こは、このオプションを選択します。
○ デバイスの取り外し(E) デバイスを一時的に取り外す、	または取り出すには、このオブションを選択します。
	< 戻る(B) 次へ(N)> キャンセル

 6.「削除するデバイスを選択してください」と表示されますので、 「PLANEX FW-100TX/TXL Fast Ethernet Adapter」を選択して、 「次へ」ボタンをクリックして下さい。

削除するデバイスを選択してください。		
デバイス		<u>*</u>
DEC 21152 PCI to PCI bridge	·> I	
HP NetServer Smart IBO Bouter	.)%	
PLANEX FW-100TX/TXL Fast Ether	net Adapter	
I PCI 標準 PCI-to-PCI ブリッジ		
Integrated HP NetRAID	(m	-

7.「デバイスの削除」ウィンドウが開きますので、「はい、このデバ イスを削除します」にチェックを入れ、[次へ]ボタンをクリック して下さい。



8.「選択されたデバイスは正常に削除されました」と表示されますので、[完了]ボタンをクリックして「ハードウェアの追加と削除ウィザード」を終了します。



9.コンピュータの電源を切り、本製品をコンピュータから取り外し てください。

4. 通信速度の設定

本製品の通信速度は初期設定では、AutoNegotiationに設定されています。この設定では、通信速度および通信モードをAutoNegotiation 機能により自動認識します。通信速度を変更したい場合は以下の手順で設定を行ってください。

- マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックし、そこから[コ ントロールパネル]をダブルクリックしてください。
- 2.[システム]アイコンをダブルクリックしてください。「システム のプロパティ」ウィンドウが表示されるので、[ハードウェア]タ ブをクリックしてください。[デバイスマネージャ]ボタンをを クリックしてください。ネットワークアダプタの左の[+]マー クをクリックして「PLANEX FW-100TX/TXL Fast Ethernet Adapter」が表示されるか確認してください。



- 3.[PLANEX FW-100TX/TXL Fast Ethernet Adapter]をダブルクリ ックしてください。「PLANEX FW-100TX/TXL Fast Ethernet Adapterのプロパティ」ウィンドウが開きますので、「詳細設定」 タブをクリックして下さい。
- 4. プロパティから「Link Speed/Duplex Mode」を選択し「値」を設 定してください。以下の設定が可能です。

^rAutoMode _J

AutoNegotiation機能により通信速度(100BASE-TX/10BASE-T)および通信モード(全二重/半二重)が自動認識されます。

「10 Half Mode」

通信速度が10BASE-T/半二重に固定となります。

「10 Full Mode」

通信速度が10BASE-T/全二重に固定となります。

「100 Half Mode」

通信速度が100BASE-TX/半二重に固定となります。

「100 Full Mode」

通信速度が100BASE-TX/全二重に固定となります。

PLANEX FW-100TX/TXL Fast Ethernet Ada	apterのプロパティ	? ×
PLANEX FW-100TX/TXL Fast Ethernet Ada 全般 詳細設定 ドライバ リソース このネットワーク アダブタでは次のプロパティを リックしてから、右側でその値を選択してだる プロパティ(P): APM Mode WakeUp Early Tx Threshold Link Down Power Savine Link Down Power Savine Link Down Power Savine Link Down Power Savine Network Address WakeUp Frame	apterのプロパティ 利用できます。左側で変更するプロ、 ない。 値(少): Auto Mode 10 Full Mode 10 Full Mode 10 Full Mode 100 Full Mode 100 Full Mode	? ×
	開123	テャンセル

5.[OK]ボタンをクリックしてください。通信速度が変更されます。

第6章

診断ユーティリティ

F W-100TXLのドライバ・ディスクには診断ユーティリティが 含まれます。このユーティリティは以下の機能を提供します。 診断ユーティリティの使用には、新しい2HDのフロッピーディスク が必要になります。

アダプタの基本的機能の診断。 他のアダプタとのネットワークを介しての通信の診断。

\Lambda 注意

診断ユーティリティはWindows 95/98やWindows NT/2000のDOSプロンプトでは正 常に動作しません。必ずWindows 95/98上で、フォーマット済みのシステムファイルを コピーしたフロッピーディスクから起動して実行してください。

1. 診断ユーティリティ実行の準備

この作業はWindows 95もしくはWindows 98上で行ってください。

- ドライバディスケットをフロッピーディスクドライブにセットし、ディスクの中のファイルを任意のハードディスク上のフォルダ(例C:¥TEMP)にすべてコピーしてください。
- 新しい2HDフロッピディスクをフロッピーディスクドライブに セットしてください。
- 3.[マイコンピュータ]の [3.5インチFD(A:)]を右クリックし てください。

4.メニューの中から、[フォーマット(M)]をクリックしてください。[通常のフォーマット(F)]を選択して、[システムファイルのコピー(Y)]にチェックを入れ[開始(S)]をクリックしてください。



第6章

5.フォーマットが終了したら、[閉じる]をクリックしてください。 6.コンピュータを再起動し、フロッピーディスクから起動してくだ さい。

2. 診断ユーティリティの実行

 コンピュータが起動したら、ドライバディスケットをコピーした フォルダに移動してください。

c: ¥ [Enter] cd temp[Enter]

2.以下のコマンドを実行してください。

setup[Enter]

3.診断ユーティリティが起動します。[Enter]キーを押してください。

245-0057027-5ETUP BAD I III I III I IIII	
SETUP LAN Adapter SetU	p And Diagnostics Version 4.03
Space Bar = Continue	Esc = Exit to DOS

PCに複数のFW-100TXをインストールしている場合は、ここで 診断を行うアダプタを選択してください。PCに1枚しかFW-100TXLをインストールしていない場合はそのまま[Enter]キー を押してください。メインメニューが表示されます。



メインメニューで選択可能なオプションについて次に説明します。



View Current Configuration(現在の構成の表示) このオプションでアダプタの現在の構成の表示を行います。以下の の項目があります。



Ethernet Address (MACアドレス) Network Speed (通信速度) Full Duplex (全二重通信) I/O Base (I/O アドレス) Interrupt (割り込み要求番号) Boot ROM Size (BootROMの有無) Device/Slot Number (デバイス/スロット番号) Bus Number (バス番号) Flow Control (フローコントロールの設定) Medium Type (転送モードの設定)

Setup New Configuration Menu (アダプタの構成) このオプションでアダプターの構成を変更することが可能です。次 の項目が変更可能です。

ີ່ ⊴ MS-DOS 7 ີ 12/7 ຳ - SETUP	8 ×
SETUP LAN Adapter SetUp And Diagnostics Version 4.03	1.000
Set Un New Configuration Menu	
Medium Type: Auto Detect	
Boot ROM Size: No Boot ROM	
Former Flow Control: Nway Flow Control Enable	
Wake On LAN : ENABLE	
Link Change: DISABLE	
Lan wake signal: Active High	
Choose medium type option to enable Auto or Force mode function.	
Heip = Fi Previous = Esc Select = †↓ Accept = ←	

^r Medium Type 」

Auto Detect: 100Base-TX/10Base-T自動検出

- 100Full: 100Base-TX Full Duplex100Half: 100Base-TX Half Duplex10Full: 10 Base-T Full Duplex
- 10Half : 10 Base-T Half Duplex

「Boot ROM Size(Boot ROM 設定)」

Boot ROM Enable: Boot ROM 有効 Boot ROM Disable: Boot ROM 無効



Flow Control

Tx Disable , Rx Disable	:送信、受信 無効
Tx Enable , Rx Disable	:送信 有効、 受信 無効
Tx Disable , Rx Enable	:送信 無効、 受信 有効
Tx Enable , Rx Enable	:送信、受信 有効
Nway Flow Control Enable	: Nway Flow Control 有効
Nway Flow Control Disable	: Nway Flow Control 無効

Wake On LAN J

Disable:Wake On LAN 無効 Enable:Wake On LAN 有効

^rLink Change _J

Disable: Link Change 無効 Enable: Link Change 有効

LAN Wake Signal

Active High Active Low Positive Pulse Negative Pulse

*上記設定を変更する場合はマザーボード側のWOLの設定値とア ダプタ側のWOLの設定値を同じにする必要があります。



Run Diagnosetics (機能の診断)

このオプションでアダプタの基本的な機能を診断することが可能 です。診断には次の項目があります。



「Run EEPROM Test (EEPROM の診断)」

このオプションでアダプタの EEPROM 診断を行います。

「Run Diagnostics On Board (ボード診断)」

このオプションでボードの以下の項目について診断を行います。

- A. I/O Register
- B. Loopback Test
- C. Cable Connection

診断結果が正常な場合はPass Countがカウントされます。 診断結 果が不良な場合はFail Countがカウントされます。

\Lambda 注意

コネクタにケーブルが接続されていない状態で診断を行った場合、Cable Connection の項目は必ずFail(失敗)になります。Cable ConnectionがFailになる場合はケーブル接 続を確認してください。
「Run Diagnostics On Network (ネットワーク診断)」

このオプションで、ネットワークを介してのアダプタの通信機能の 診断を行います。

このオプションを実行するには、ネットワーク上にFW-100TXをインストールしたPCが2台必要です。1台をInitiatorに、もう一台を Responderに設定してください。

「Run Power management Test (リモート機能の診断)」

このオプションでWaka On LAN、Magic Packetの診断を行います。 このオプションを実行するには、ネットワーク上にFW-100TXをイ ンストールしたPCが2台必要です。1台をMasterに、もう一台を Targetに設定してください。

付録A

トラブルシューティング



こではアダプタのインストール時に発生する代表的な問題点と その対応方法について説明します。

Windows 95/98/Me/2000のデバイスマネージャでアダプ タに「!」マークが表示される。

リソースの競合が考えられます。デバイスマネージャでFW-100TXLのプロパティを開き、[リソース]タブをクリックしてく ださい。リソースが競合している場合は、競合しているデバイス のリソースを変更してください。取り付けるPCIバスの位置によ ってリソースの競合が回避できる場合もあります。取り付けてい るPCIバススロットを変えてみてください。

LNK/ACT LEDが点灯しない。

ドライバのインストールが正常に終了し、コンピュータとハブの 両方の電源が入っているのにアダプタ、ハブ両方のLNK/ACT LEDが点灯しない場合は、ネットワークケーブルまたはケーブル 接続の不良が考えられます。以下の点をご確認ください。

ネットワークケーブルがアダプタ、ハブ双方にしっかりと接続されているか確認してください。

クロスケーブルを使用していないか確認してください。ネットワ ークに接続するためにはストレートケーブルを使用する必要が あります。

他のネットワークに正常に接続できている機器とケーブルを交換し、ケーブルが不良でないか確認してください。

ドライバのインストールが正常に終了し、LNK/ACT LEDが点 灯しているのに通信ができない。

コントロールパネルのネットワークで使用しているプロトコル やワークグループ(ドメイン)名等の設定を確認してください。 プロトコルとワークグループ(ドメイン)名はネットワーク上の すべて同じに設定する必要があります。また、TCP/IPプロトコル を使用している場合はIPアドレスを設定する必要があります。付 録Bを参照し設定を行ってください。

LANボードをセットしたが、起動時に自動的に認識されない。

デバイスマネージャの「その他のデバイス」の中に「PCI Ethernet Controller」等のEthernet関係のドライバが入っていない でしょうか。入っている場合、削除してから再起動して下さい。

LANボードをインストールしたら、起動時に文字化けのような 画面が表示されたり、「ファイルが読み込めない」というエラーが 表示される。

インストール時に、いくつかのファイルが正常にコピーされなか ったのではないかと思われます。コントロールパネルの「ネット ワーク」を開き、以下のコンポーネントを削除して下さい。

・Microsoft ネットワーククライアント

・Microsoft ネットワーク共有サービス

「OK」をクリックして再起動し、削除したコンポーネントを以下 の手順で追加して下さい。

「追加」 「クライアント」 「Microsoft」 「Microsoft ネットワ ーククライアント」

「追加」 「サービス」 「ネットワーク共有サービス」

追加できたら「OK」をクリックして再起動して下さい。再起動時 に普通に起動すれば、作業は完了です。



LANボードをインストールしてから起動に時間がかかるようになった(Windows 98/98 Second Edition/Me)。

TCP/IPプロトコルが入っていて、ネットワーク上にDHCPサーバ 機能を持った機器(ダイヤルアップルータ等)がない状態でIPア ドレスを自動的に取得にしている場合は、一部のOSでは以下の の処理を行うことで解消されます。

OS自身で自動的にIPアドレスを手動設定するか、ネットワーク 上にDHCPサーバ機能を持った機器を設置して下さい。

付録B

ネットワーク設定

こでは、Windows 95/98/Me環境でNetBEUI(ネットビュー イ),TCP/IPそれぞれのプロトコルを使用してピアツーピア接 続をする場合のネットワーク設定について説明します。 最初に本製品のシステムへのインストールが完了している事を確認 し、本製品のRJ-45ポートとハブをツイストペア・ストレートケーブ ルで接続してください。

1. Windows 95/98/Meでのネットワーク設定

Windows 95/98/Meのネットワークの設定は「コントロールパネル」 「ネットワーク」で行います。

「ネットワークの設定」の「現在のネットワークコンポーネント」で、 現在のネットワークの設定状況を表しています。



アダプタが複数存在する場合、それぞれのプロトコルの設定がどの アダプタに対して有効になるのか見分けるため、右側にアダプタの 名前が表示されます。これを「バインド先」と言います。アダプタ が1つしかない場合はバインド先も1つしかないため右側には何も 表示されません。

NetBEUIプロトコルで設定を行う場合は、B-2「NetBEUIを使用した ネットワークの設定」から始めてください。

TCP/IPプロトコルで設定を行う場合は、B-3「TCP/IPを使用したネットワークの設定」から始めてください。

その後、B-4 「ユーザー情報の設定」を行うとネットワークに接続ができるようになります。

マブコキルノツノ ブブノブ			
- NetBEUI -> FW-100	TX Fast Ethernet Adap	ter	
⁼ NetBEUI -> ダイヤルア・	י. ידי דאי דידי	20.57	
TOP/IP -> PLANEX	FW-100TX/TXL Fast I	Ethernet Adapt	er
- TCP/IP -> ダイヤルアッ	<i>ף ריפיז</i> יו		-
追加(4)	削除(<u>R</u>)	ን ቢነት ታ	r(<u>P</u>)
icrosoft ネットワーク クライブ	"/ኑ		-
ファイルとつりいめの共有	(F)		
37 (AC) 77 AC) 74	<u></u>		
况9月		声田オろっかしつ	। क्रत

2. NetBEUIを使用したネットワークの設定

「現在のネットワーク構成」の中に「NetBEUIプロトコル」が入って いない場合は、次の手順でNetBEUIプロトコルを追加してください。 [追加]ボタンをクリックすると「ネットワーク構成ファイルの 追加」ウインドウが開きます。「プロトコル」をクリックして[追 加]ボタンをクリックしてください。

ットワーク コンボーネントの選択	
インストールするネットワーク コンボーネント :	
見 クライアント	追加(<u>A</u>)
Dアダプタ	キャンセル
# フロトコル 	
プロトコルはコンピュータが通信するための言語です。 通信する複	
す。	

2.「ネットワークプロトコルの選択」ウインドウが開きます。「製造 元」で「Microsoft」をクリックすると「ネットワークプロトコル」 に一覧が表示されます「NetBEUI」をクリックして[OK]ボタン をクリックしてください。

ネットワーク プロトコルの ズ インストールす マ→ ックしてくだき す は、にディスク(登択 るネットワーク ブロトコルをクリックして、 い。 このデバイスのインストール ディスク 更用 をクリックしてください。	区[0K] をクリ がある場合
製造元(M): 译■Banyan 译■IBM ¥■Microsoft 译■Novell	ネットワーク ブロトコル: 「ATM コール マネージャ 音 IPX/SPX 互換ブロトコル 音 Microsoft 32 ビット DLC 音 Microsoft DLC Y NetBEUI 音 TCP/IP 音 高速赤外線プロトコル	×
	<u></u>	使用(<u>H</u>)

これでネットワークの構成にNetBEUIプロトコルが追加されます。 ネットワークの構成に「Microsoftネットワーククライアント」 「Microsoftネットワーク共有サービス」が入っていない場合、プロ トコルのインストールと同様の手順で「クライアント」と「サービ ス」から、必要なファイルをインストールしてください。

TCP/IPプロトコルを設定しない場合は、B-4「ユーザー情報の設定」 へ進んでください。

3. TCP/IPを使用したネットワークの設定

「現在のネットワーク構成」の中に「TCP/IP」が入っていない場合は、以下の手順でTCP/IPプロトコルを追加してください。

TCP/IPプロトコルの追加

 [追加]ボタンをクリックすると「ネットワーク構成ファイルの 追加」ウインドウが開きます。「プロトコル」をクリックして[追 加]ボタンをクリックしてください。

追加(<u>A</u>)
キャンセル

 ネットワークプロトコルの選択」ウインドウが開きます。「製造 元」で「Microsoft」を選択して「ネットワークプロトコル」に表示 される一覧から「TCP/IP」をクリックして[OK]ボタンをクリッ クしてください。

ネットワーク プロトコルの選択	×
インストールする ーンー ックしてください。 ・ は、「ディスク使用	 ペトワーク ブロトコルをクリックして、[OK] をクリ このデバイスのインストール ディスクがある場合 夏クリックしてください。
製造元(₩):	ネットワーク プロトコル :
🖇 Banyan	¥ ATM コール マネージャ
ig IBM	資 IPX/SPX 互換ブロトコル
¥ Microsoft	Microsoft 32 ビット DLC
3 Novell	Microsoft DLC
	3 NetBEUI
	YTTCP/IP
	▶ 高速赤外線ブロトコル
	ディスク使用(世)
	0K _++ンセル

ネットワークの構成にTCP/IPプロトコルが追加されます。 「Microsoftネットワーククライアント」「Microsoftネットワーク共有 サービス」がインストールされていない場合は、同様の手順で「ク ライアント」と「サービス」から、必要なファイルをインストール してください。

IPアドレスの設定

TCP/IPプロトコルでネットワークを構築するためには、コンピュー タ(ネットワークアダプタ)ごとに固有の「IPアドレス」を設定する 必要があります。

付録B

- 1.「TCP/IP -> PLANEX FW-100TX/TXL Fast Ethernet Adapter」を 選択し、[プロパティ]ボタンをクリックしてください。
- IPアドレス」タブを選択して、IPアドレスを設定します。初期設定値では「IPアドレスを自動的に取得」がチェックされています。
 IPアドレス」と「サブネットマスク」を入力できるようにするには、「IPアドレスを指定」をチェックしてください。「IPアドレス」と「サブネットマスク」が入力できるようになります。
- 3.ローカルネットワークで使用する場合、IPアドレスには任意の番号を使うことができますが、ここでは、ローカルネットワーク用のIPアドレスとして定義されている「192.168」で始まるアドレスを使用します。この例では、IPアドレスを「192.168.100.101」に「サブネットマスク」を「255.255.255.0」に設定しています。

TCP/IPのプロパティ	? 🗙
バインド 詳細設定 NetBIOS DNS 設定 ゲートウェイ W	INS 設定 IP アドレス
IP アドレスは DHCP サーバーによって自動的にこのコンピュータ れます。ネットワークが自動的に IP アドレスを割り当てない場合 ーク管理者がアドレスを割り当てます。この場合はアドレスを入 い。	に割り当てら 含は、ネットワ 力してくださ
○ IP アドレスを自動的に取得(Q)	
● IP アドレスを指定(2)	
יא דע איז איז דע]
サブネットマスク(型): 255.255.255.0]
01	(キャンセル

4.IPアドレスの設定が終わったら[OK]ボタンをクリックし 「TCP/IPのプロパティ」を閉じてください。

🔺 注意

IPアドレスは必ず固有のアドレスを設定する必要があります。例えば複数のパソコンをネ ットワークで接続した場合は、それぞれのパソコン毎に異なるアドレスを設定します。1 台目のIPアドレスが「192.168.100.101」だとすると2台目を「192.168.100.102」 3台目を「192.168.100.103」4台目を「192.168.100.104」の様に設定してくださ い。またサブネットマスクはネットワーク上で全て同一にする必要があります。ここでは 全て「255.255.255.0」に設定してください。

4. ユーザー情報の設定

「1. Windows 95/98/Meでのネットワーク設定」または、「3. TCP/IP を使用したネットワークの設定」が完了したら、ユーザー情報の設 定を行います。

ワークグループ名はそのコンピュータが属するネットワークを表し、コンピュータ名はネットワーク上でのそのコンピュータの名前 を表します。 1.「識別情報」タブをクリックすると以下のようなウインドウが表示されます。以下の各項目を入力してください。

λットワ−ク <u>?</u> ×
ネットワークの設定 識別情報 アクセスの制御
広の情報は、ネットワーク上でコンピュータを識 別するために使われます。 このコンピュータの名 前と所属するワークグループ名、簡単な説明を入 力してください。
コンピュータ名:
ワークグループ:
コンピュータの説明:

「コンピュータ名」

使用しているコンピュータに設定する名前を入力してください。 ここで入力した名前が「ネットワークコンピュータ」上に表示さ れます。他のコンピュータと重複しないように設定してください。

「ワークグループ」

使用しているコンピュータが属するネットワーク名を入力します。 ワークグループ名の設定が他のコンピュータと違うと、所属する ネットワークが異なるために「ネットワークコンピュータ」を開い た際に他のコンピュータを表示する事ができなくなります。ネッ トワーク上の全てのコンピュータで同じワークグループ名を設定 してください。

「コンピュータの説明」

使用しているコンピュータに関する追加情報があれば記述します。 特に記述しなくてもかまいません。

 ネットワークの設定」タブをクリックします。「優先的にログオ ンする」をクリックして「Microsoftネットワーククライアント」 を選択します。「Microsoftネットワーククライアント」を選択で きない場合は、「現在のネットワーク構成」に「Microsoftネットワ ーククライアント」を追加してください。

■♪PLANEX FW-100TX ■♪なイヤルアッフ* アなつ*な	/TXL Fast Ethernet A	Adapter	^
NetBEUI -> FW-100	ITX Fast Ethernet Ad	lapter	
資 NetBEUI -> ダイヤルテ Y TOR/IR -> PLANEX	'ע7` アタ`プタ 	t Ethernet Ada	oter
資 TCP/IP -> ダイヤルアッ	7° 7%7%	etremet Ada	
追加(<u>A</u>)	削除(<u>R</u>)	רמ"כ דינו מיני	
優先的に口グオンする			
Microsoft ネットワーク クライ	ፖント		-
ファイルとフリンタの共有	ī£)		
記明			
TCP/IP は、インターネット	や WAN への接続時I	こ使用するプロト	コルです。

3.全ての設定が終了したら「ネットワーク」のプロパティの[OK] ボタンをクリックします。コンピュータを再起動するか聞いてき ますので「はい」をクリックしてコンピュータを再起動してくだ さい。WindowsのインストールCD-ROMを要求するウインドウ が表示される場合は、WindowsインストールCD-ROMをCD-ROMドライブにセットしてください。

再起動後パスワードを入力してデスクトップ上のネットワークコ ンピュータアイコンをダブルクリックすると、ネットワークで接 続されている他のコンピュータにアクセスする事ができる様にな ります。

付録C

Linuxへのインストール

こでは各種Linux環境へのインストール方法について説明しま す。なお、最新情報につきましては弊社ホームページ(http: //www.planex.co.jp/)をご確認ください。

本製品はRealtek社のRTL8139Cイーサネットコントローラーを搭載しています。多くのLinuxディストリビューションには rtl8139.0 と言う名前のRTL8139イーサネットコントローラー用ドライバが標準で入っています。このドライバを用いる事で、本製品をLinux上で動作させる事が出来ます。ドライバの組み込み方は各ディストリビューションのドキュメントを参考にして下さい。ここでは一部のディストリビューションでの設定例を紹介します。

1. RedHatLinux 5.2

RedHatLinux 5.2**がインストールされている環境に、**FW-100TXL**を組みこむ場合**

- 1.PCにFW-100TXLを組み込み、RedHatLinux 5.2を起動させます。
- 2.付属のドライバディスクをフロッピードライブに入れ、マウントします。

mount -t msdos /dev/fd0 /mnt/floppy

 3./mnt/floppy/linuxにある、rtl8139.cとtransを適当なディレクトリ (/temp等)にコピーします。

cp /mnt/floppy/linux/rtl8139.c /tmp cp /mnt/floppy/linux/trans /tmp 4.コピーしたディレクトリに移動し、transのパーミッションを実行 許可にし、実行します。

cd /tmp chmod 777 trans trans

5./etc/conf.modulesをvi等で編集して "alias eth0 rtl8139 "という-文を加えます。

vi /etc/conf.modules

6.X-Windowを起動し、netcfgでIPアドレス等の設定を行います。この時、Activate interface at boot timeをEnableにします。

startx netcfg

7./etc/rc.d/rcをvi等で編集して

insmod /usr/src/linux/modules/rtl8139.o

という一文を加えます。

vi /etc/rc.d/rc

8.再起動後にネットワークが使用出来ます。



2. Slack Ware 3.6

SlackWare 3.6**がインストールされている環境に、**FW-100TXL**を組みこむ場合**

- 1.PCにFW-100TXLを組み込み、SlackWare 3.6を起動させます。
- 2.付属のドライバディスクをフロッピードライブに入れ、マウント します。

mount -t msdos /dev/fd0 /mnt

3./mnt/floppy/linuxにある、rtl8139.cとtransを適当なディレクトリ (/temp等)にコピーします。

cp /mnt/linux/rtl8139.c /tmp cp /mnt/linux/trans /tmp

 4.コピーしたディレクトリに移動し、transのパーミッションを実行 許可にし、実行します。

cd /tmp chmod 777 trans trans

5.netconfigを起動し、ご使用の環境に合わせてIPアドレス等を設定します。

netconfig

6./etc/rc.d/rc.inet1をvi等で編集して

insmod /usr/src/linux/modules/rtl8139.o

という一文を加えます。

vi /etc/rc.d/rc.inet1

8.再起動後にネットワークが使用出来ます。

3. TurboLinux 4.0

FW-100TXLを組みこんだPCにTurboLinux 4.0をイン ストールする場合

- 1.通常の手順で、TurboLinux 4.0をインストールします。
- 2.インストール中の「TurboProbe」で、「ハードウェアを自動設定しますか?」で「OK」を選ぶ。
- 3.「TurboProbe結果」で、「rtl8139 (RealTek RTL8129/8139 Fast Ether」が検出されます。
- 4.インストールを進め、「TCP/IP設定」及び「ネットワーク設定」で ご使用の環境に合わせた設定をします。
- 5.インストールを最後まで行い、再起動後にネットワークが使用出 来ます。



TurboLinux 4.0がインストールされている環境に、FW-100TXLを組みこむ場合

1.PCにFW-100TXLを組み込み、Turbolinux 4.0を起動させます。 2./etc/conf.modulesに、vi等で下の一文を加えます。

alias eth0 rtl8139

- 3.TurboLinux 4.0を再起動させます。
- 4.「turbonetcfg」で、ご使用の環境に合わせた設定をします。
- 5.再起動後にネットワークが使用出来ます。

付録D

仕様

<準拠する規格> IEEE802.3 10BASE-T, IEEE802.3u 100BASE-TX <バス・タイプ> 32ビットPCI(バスマスタ) < 伝送速度 > 10Mbps (Ethernet) 20Mbps (全二重Ethernet) 100Mbps (Fast Ethernet) 200Mbps (全二重Fast Ethernet) <LEDインディケータ> LNK/ACT, FD <消費電力> 最大1.4W < 動作温度 > $0 \sim 40$ < 動作湿度 > 35~85%(結露しないこと) <外形寸法(奥行x幅)> 12.0 x 3.8 cm < FMI >FCCクラスB、CE マーク

付録D

ユーザー登録について

この度は弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。 弊社では製品をお買い上げいただいたお客様にユーザー登録をお願 いしております。ユーザー登録を行っていただいたお客様には新製 品情報、バージョンアップ情報、キャンペーン情報等さまざまな情報 を提供させていただきます。また、製品の故障等でユーザーサポート をお受けになるにはお客様のユーザー登録が必要となります。ぜひ ユーザー登録を行ってくださいますようお願いいたします。

ユーザー登録は下記弊社インターネットホームページ上で受け付 けております。ユーザー登録を行って戴いたお客様の中から毎月抽 選でプレゼントを差し上げております。

http://www.planex.co.jp/user/user.htm

グリーンマークについて



本製品は、グリーンマーク事業に協賛し、パッケージに再生紙 を利用しています。グリーンマーク事業とは、紙のリサイクル を推進することを目的とした事業ですが、併せて環境の緑化 も目的としています。パッケージ裏面にあるグリーンマーク を、学校あるいは町内会、自治体単位で集め、財団法人古紙再 生促進センターに送っていただくと、苗木、またはセンターオ リジナルのノートが送られます。詳しくは、財団法人古紙再生 促進センター(電話 03-3541-9171)までお問い合わせ下さい。

質問表

技術的なご質問は、この2ページをコピーして必要事項をご記入の 上、下記FAX番号へお送りください。

プラネックスコミュニケーションズテクニカルサポート担当行 FAX:03-5614-1018

送信日:_____

会社名	
部署名	
名前	
電話	FAX
E-MAIL	
製品名	Low Profile PCI Fast Ethernet Adapter
型番 Product No.	FW-100TXL
製造番号	

ご使用のコンピュータについて

メーカー	
型番	

ソフトウェア

Serial No.

ネットワーク OS	バージョン
OS	バージョン

質問内容

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

保証規定

プラネックスコミュニケーションズ(株)は、本製品についてご購入日より本保証書に記 載の保証期間を設けております。

本製品付属の取扱説明書などに従った正常な使用状態の下で、万一保証期間内に故障・不 具合が発生した場合、本保証規定に基づき無償修理・交換対応を行います。

ただし、次のような場合には保証期間内であっても有償修理となります。

- 1. 本保証書がない場合。
- 本保証書に、ご購入日・お名前・ご購入代理店印の記入がない場合、または字句が改ざんされている場合。
- 3. 取扱上の誤り、または不当な改造や修理を原因とする故障及び損傷。
- 4. ご購入後の輸送・移動・落下による故障及び損傷。
- 5. 火災、地震、落雷、風水害、ガス害、塩害、異常電圧およびその他の天変地異など、外部 に原因がある故障および損傷。
- 6. 他の機器との接続に起因する故障・損傷。

初期不良交換

保障期間発生日より1ヶ月以内の故障に関しては、初期不良交換サービスの対象となります。 お客様より初期不良である旨申告していただき、弊社がその申告現象を確認した場合に限 り、初期不良品として新品と交換いたします。

ただし、検査の結果、動作環境や相性を起因とする不具合であった場合には、初期不良交 換サービス対象とはなりません。また、当サービスをご利用頂くには、お買い上げ商品の 全ての付属品が揃っていることが条件になります。

初期不良・修理の手順(センドパック方式)

弊社は、センドバック方式による初期不良・修理対応を行っております。

1. 本製品に故障・不具合が発生した場合、下記サポートセンターまでご連絡ください。受 付番号を発行いたします。

プラネックスコミュニケーションズ(株)

- サポートセンター フリーダイヤル0120-415977
- 2. 受付番号を明記の上、本製品及び保証書を弊社リペアセンターまでお送りください。 (誠に勝手ながら、修理品発送の際の送料はお客様のご負担にてお願いいたします。) リペアセンター電話番号:03-5963-7432
- 当該初期不良・修理品の到着後、初期不良の場合は交換品、修理の場合は修理完了品を お送りいたします。

免責事項

- ・お客様及び第三者の故意または過失と認められる本製品の故障・不具合の発生につきましては、弊社では一切責任を負いません。
- ・本製品の使用及び不具合の発生によって、二次的に発生した損害(事業の中断及び事業利益の 損失、記憶装置の内容の変化、消失等)につきましては、弊社では一切責任を負いません。
- ・本製品に装着することにより他の機器に生じた故障・損傷について、弊社では本製品以外についての修理費等は一切保証致しません。

本保証書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.

ライフタイム・ワランティ対象製品を お買い上げのお客様へ

この度は、弊社製品をお買い求め頂きまして誠にありがとうござい ます。さて、この製品はライフタイム・ワランティとなっております。 故障の際は、下記フリーダイアルまでご連絡ください。

技術的なご質問、バージョンアップ等のお問い合わせは お気軽に下記へご連絡ください。

なお「ユーザー登録はがき」をご返送またはホームページにて ユーザー登録をおこなっていただいていない場合には.

一切サポートは受けられませんのでご注意ください。

フリーダイアル:0120-415977

FAX:03-5614-1018

受付時間

月曜日~金曜日(祭日は除く)

10:00 ~ 12:00 • 13:00 ~ 17:00

ご質問の受付やドライバのアップデートを

下記wwwサーバで行なっておりますのでご利用ください。

http://www.planex.co.jp/

E-MAIL:info-planex@planex.co.jp

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

No.PMN-01-02-JF-FW-100TXL

下記Webサイトで行なっておりますのでご利用ください。 http://www.planex.co.jp/

技術的なご質問、バージョンアップ等のお問い合わせは お気軽に下記へご連絡ください。 なお弊社ホームページにてユーザー登録をおこなって いただいていない場合には、 一切サポートは受けられませんのでご注意ください。 フリーダイヤル:0120-415977 受付時間:月曜日~金曜日(祭日は除く) 10:00 ~ 12:00 • 13:00 ~ 17:00 FAX: 03-5614-1018 ユーザー登録:http://www.planex.co.jp/user/user.htm ご質問の受付やドライバのアップデートを

E-MAIL:info-planex@planex.co.jp